

令和8年度年間指導計画【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組					
国語		言語文化 ( 2 単位)		2年A組、B組					
使用教科書: 新編 言語文化 改訂版(大修館)				使用教材等:					
学習目標: 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを旨とする。									
観点別の評価基準									
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】					
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。		論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		授業中の参加する姿勢や態度、発言や発問に対する回答、ノート・課題・プリント等への取り組みと提出状況等を総合的に評価する。					
学期	月	指導内容・単元		具体的な指導内容・評価方法		知	思	態	予定時数
1 学期	4月	(春季休業中) (始業式・入学式・教科書・健診・対面式) ガイダンス 『羅生門』芥川龍之介 『羅生門』芥川龍之介		下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉えさせ、老婆の語る論理が、下人の決断に与えた影響を読み取らせる。		○		○	6
		オンライン学習デー(行事)、大型連休 『羅生門』芥川龍之介 『羅生門』芥川龍之介 『羅生門』芥川龍之介 中間考査		下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉えさせ、老婆の語る論理が、下人の決断に与えた影響を読み取らせる。 (中間考査 5/26-29)		○	○	○	
	6月	『I was born』吉野 弘 『I was born』吉野 弘 『I was born』吉野 弘 『六月』茨木のり子 『六月』茨木のり子		作品に表れているものの見方や考え方を捉えさせ、内容を解釈する方法を学ばせる。		○	○	○	8
		期末考査 答案返却 (職業体験会、学年集会、終業式) (夏季休業中) (夏季休業中)		(期末考査 7/1-7)		○	○	○	
	7月								6
8月									
2 学期	9月	始業式 古文の学習 古文の学習 古文の学習 古文の学習		わが国の言語文化についての理解を深めるために、古典の世界に親しむことの意義を知る。		○	○	○	8
		『鳩と蟻のこと』 『鳩と蟻のこと』 中間考査		話の展開と内容を押さえながら、古文特有の仮名遣いと言葉に慣れさせる。		○	○	○	
	11月	『伊勢物語』 『伊勢物語』 農高祭準備、農高祭 セーフティ教室 『伊勢物語』 『伊勢物語』 『伊勢物語』		話の展開と内容を押さえながら、古文特有の仮名遣いと言葉に慣れさせる。 (中間考査 10/14-17) 作品の歴史的・文化的背景を理解させる。		○	○	○	8
		『伊勢物語』 期末考査 答案返却、行事 HR指導、学校行事、終業式 (冬季休業中)		作品に表れているものの見方や考え方を捉えさせ、内容を解釈する方法を学ばせる。 (期末考査 12/7-11)		○	○	○	
	12月								6
3 学期	1月	(冬季休業中) 始業式 漢文の学習 訓読に親しむ一 訓読に親しむ二		漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方を習得する。		○	○	○	8
		訓読に親しむ三 『矛盾』 『矛盾』 『春暁』		漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。 (自宅学習・入選・採点2/19-24) 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する方法を学ぶ。		○	○	○	
	3月	学年末考査 答案返却、卒業式予行・卒業式 HR指導、学年集会、行事 (行事・特別指導)、修了式、 (春季休業中)		(学年末考査 3/1-5)		○	○	○	4
履修上の注意								予定時数計	78
特記事項等									

令和8年度年間指導計画【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組				
地理歴史		地理総合 ( 2 単位)		第2学年・AB				
使用教科書: わたしたちの地理総合 改訂版				使用教材等: 標準高等地図				
学習目標: 社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次の通り育成することを旨とする。								
観点別の評価基準								
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】				
地理にかかわる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球課題への取り組みなどを理解するとともに、地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。		地理にかかわる事象について多面的・多角的に考察したり、考察したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。		地理にかかわる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。				
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数	
1 学期	4月	(春季休業中)					6	
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)						
		オリエンテーション、球面上での生活①	Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○		
		球面上での生活②		○	○	○		
	5月	世界地図でとらえる地球			○	○	○	8
		オンライン学習デー(行事)、大型連休	(中間考査 5/26-29)		○	○	○	
		国家の領域と海洋の役割	Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○		
		日本の位置と領土問題		○	○	○		
	6月	国家を超えた結びつき			○	○	○	8
		中間考査			○	○	○	
観光による結びつき		Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○			
交通・通信による結びつき			○	○	○			
7月	貿易・物流による結びつき			○	○	○	6	
	身の回りにある様々な地図			○	○	○		
	山地と平野の生活、海岸部の生活			○	○	○		
	期末考査	Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○			
	7月	(職業体験会、学年集会、終業式)						
		(夏季休業中)						
		(夏期休業中)						
	8月							
2 学期	9月	始業式			○	○	○	8
		暑い気候に対応した生活	Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○		
		乾燥した気候に対応した生活		○	○	○		
		季節の違いに対応した生活		○	○	○		
	10月	寒冷な気候に対応した生活			○	○	○	8
		農業の地域性	(中間考査 10/14-17)		○	○	○	
		農業と生活文化	Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○		
		中間考査		○	○	○		
	11月	工業の発展			○	○	○	8
		工業の発展による変化	(ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10)					
農高祭準備、農高祭		Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○			
セーフティ教室			○	○	○			
12月	脱工業化の動き			○	○	○	6	
	世界の言語	(期末考査 12/7-11)		○	○	○		
	世界の宗教	Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○			
	植民の歴史と生活文化		○	○	○			
		期末考査						
		答案返却、行事						
		HR指導、学校行事、終業式						
		(冬季休業中)						
3 学期	1月	(冬季休業中)					8	
		始業式	Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○		
		キリスト教圏の生活文化		○	○	○		
		イスラム圏の生活文化①		○	○	○		
	2月	イスラム圏の生活文化②			○	○	○	8
		世界の多民族・多文化社会	Questionへの回答内容・授業中の 取り組み	○	○	○		
		さまざまな社会の形成と生活文化		○	○	○		
		多文化社会の実現と生活文化	(自宅学習・入選・採点2/19-24)	○	○	○		
	3月	地域統合による変化			○	○	○	4
		学年末考査	(学年末考査 3/1-5)		○	○	○	
答案返却、卒業式予行・卒業式		Questionへの回答内容・授業中の 取り組み						
HR指導、学年集会、行事								
		(行事・特別指導)、修了式、						
		(春季休業中)						
履修上の注意						予定時数計	78	
特記事項等								

令和6年度年間指導計画【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組			
数学		数学Ⅰ ( 2 単位)		2-A B			
使用教科書:			高校数学Ⅰ(実教出版)				
使用教材等:			ステップノート 数学Ⅰ				
学習目標: 基礎的・基本的な計算力を身につけ、自ら積極的に課題解決をしようとする態度を養う。							
観点別の評価基準							
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】			
数学Ⅰにおける基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。		命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力。関数		数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。また、問題解決の過程を振り返って考察を深めた。			
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1 学期	4月	(春季休業中)					6
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)		○	○	○	
		関数		○	○	○	
		関数の値		○	○	○	
	5月	1次関数のグラフ		○	○	○	8
		オンライン学習デー(行事)、大型連休		○	○	○	
		2次関数のグラフ(1)		○	○	○	
		2次関数のグラフ(2)		○	○	○	
		2次関数のグラフ(3)		○	○	○	
		中間考査		○	○	○	
	6月	2次関数のグラフ(4)		○	○	○	8
		2次関数のグラフ(5)		○	○	○	
		2次関数のグラフ(6)		○	○	○	
		2次関数の最大値		○	○	○	
7月	2次関数の最小値	○	○	○	6		
	期末考査	○	○	○			
	答案返却	○	○	○			
	(セーフティ教室、学年集会、終業式)	○	○	○			
		(夏季休業中)					
		(夏期休業中)					
	8月						
2 学期	9月	2次関数の利用		○	○	○	8
		2次方程式(1)		○	○	○	
		2次方程式(2)		○	○	○	
		2次方程式(3)		○	○	○	
	10月	2次関数のグラフと2次不等式		○	○	○	8
		いろいろな2次不等式		○	○	○	
		2次関数のグラフと2次方程式・2次不等式の関係		○	○	○	
		中間考査		○	○	○	
	11月	相似な三角形		○	○	○	8
		(セーフティ教室・農高祭準備)		○	○	○	
		(農高祭)					
		(農高祭)					
	12月	三平方の定理・三角比(1)		○	○	○	6
		三角比の値		○	○	○	
三角比の表		○	○	○			
三角比の利用(1)		○	○	○			
		期末考査	○	○	○		
		答案返却、行事	○	○	○		
		HR指導、学校行事、終業式	○	○	○		
		(冬季休業中)					
3 学期	1月	(冬季休業中)					8
		三角比の相互関係(1)		○	○	○	
		三角比の相互関係(2)		○	○	○	
		三角比の拡張		○	○	○	
	2月	さまざまなグラフ		○	○	○	8
		度数分布表とヒストグラム		○	○	○	
		代表値		○	○	○	
		データの散らばり		○	○	○	
	3月	相関関係		○	○	○	4
		学年末考査		○	○	○	
		答案返却、卒業式予行・卒業式	○	○	○		
		HR指導、学年集会、行事	○	○	○		
		(行事・特別指導)、修了式、	○	○	○		
		(春季休業中)					
履修上の注意						予定時数計	78
特記事項等							

令和8年度年間指導計画【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組			
理科		化学基礎 ( 2 単位)		2B			
使用教科書:		実教・化基007-902 化学基礎 新訂版		使用教材等: 教科書、プリント、演示用教材、標本等			
学習目標: 自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。							
観点別の評価基準							
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】			
基礎的な元素記号や化学式についての知識、化学反応式について重点的に指導する。語句や化学式の意味・使い分けを正確に理解し用いることができることを目標とする。		化学反応の過程やグラフの読み取り、活用を重視し、計算のある問い等では正しく式を立てられる力を養うことができているか評価する。		授業中の参加する姿勢や態度、発言や発問に対する回答、ノート・課題・プリント等への取り組みと提出状況、授業へ参加する姿勢と主体性を持った取り組み等を総合的に評価する。			
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	(春季休業中) (始業式・入学式・教科書・健診・対面式) 第1節 物質の探究 1. 純物質と混合物 2. 混合物の分離 3. 単体と元素	・物質の分離・精製や元素の確認などの実験を通して、単体、化合物及び混合物について理解するとともに、実験における基本操作と物質を探究する方法を身に付ける。 ・粒子の熱運動と温度及び物質の三態変化との関係について理解する。	○	○	○	6
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休 4. 状態変化と熱運動 2. 電子配置とイオン(続き) 3. 周期律と周期表、族 中間考査	・原子の構造及び陽子、中性子、電子の性質を理解する。 ・元素の周期律及び原子の電子配置と周期表の族や周期との関係について理解する。	○	○	○	8
	6月	第1節 イオン結合 1. イオン結合 イオン結合とイオン反応式 イオン結晶、末考査のまとめ 1. 共有結合と分子 2. 分子とその利用	・イオンの生成を電子配置と関連づけて理解する。 ・イオン結合及びイオン結合でできた物質の性質を理解する。	○	○	○	8
	7月	期末考査 答案返却 (職業体験会、学年集会、終業式) (夏季休業中) (夏期休業中)	(期末考査 7/1-7)	○	○	○	6
	8月						
2学期	9月	始業式 3. 分子の極性と分子間力 4. 分子結晶と共有結合の結晶 第3節 金属結合 1. 金属結合と金属 金属の利用、化学結合による結晶の性質の違い 第1節 物質と化学反応式 1. 原子量・分子量・式量	・共有結合を電子配置と関連づけて理解する。 ・分子からなる物質の性質を理解する。 ・金属結合及び金属の性質を理解する。 ・結合様式の異なる物質の性質の違いを実験により比較し、物質の性質と化学結合の関係について理解する。	○	○	○	8
	10月	1. 原子量・分子量・式量 中間考査 2. 物質の量、mol、3. 化学変化と化学反応式 4. 化学反応の量的な関係	・金属結合及び金属の性質を理解する。 ・結合様式の異なる物質の性質の違いを実験により比較し、物質の性質と化学結合の関係について理解する。	○	○	○	8
	11月	農高祭準備、農高祭 セーフティ教室 1. 酸と塩基 2. 酸・塩基の価数と強弱 3. 中和反応と塩	・結合様式の異なる物質の性質の違いを実験により比較し、物質の性質と化学結合の関係について理解する。	○	○	○	8
	12月	中和滴定、滴定曲線 期末考査 答案返却、行事 HR指導、学校行事、終業式 (冬季休業中)	・物質と粒子数、質量、気体の体積との関係について理解する。 ・化学反応式は化学反応に関与する物質とその量的関係を表すことを理解する。	○	○	○	6
	1月	(冬季休業中) 始業式 酸化剤・還元剤、酸化数、金属のイオン化傾向 金属のイオン化傾向と電池	・酸と塩基の性質及び中和反応に関与する物質の量的関係を理解する。	○	○	○	8
3学期	2月	総合演習 総合演習 総合演習 総合演習	・酸塩基の共助向による塩の違い、適切な指示薬について理解する。 ・酸化・還元が同時に起こる反応であることを理解し、金属の酸化により電子が移動すること、その応用について学ぶ。	○	○	○	8
	3月	学年末考査 答案返却、卒業式予行・卒業式 HR指導、学年集会、行事 (行事・特別指導)、修了式、 (春季休業中)	・必要に応じ追指導を行う。				4
	履修上の注意 2学年普通科の必修修科目。				予定時数計		78
特記事項等 拡充状況に応じ適宜補習・か大東の指導を行う。							

令和6年度年間指導計画【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組					
保健体育		体育 ( 2 単位)		2年A組・B組					
使用教科書: 最新高等保健体育				使用教材等:					
学習目標: 体育の見方・考え方を働かせ、自己の課題を見つけ、体力や技能の向上に向けた運動を選択して取り組む力を養う。									
観点別の評価基準									
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】					
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。		生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。		運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。					
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数		
1 学期	4月	(春季休業中)	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明により安全かつ円滑な授業運営をできるようにすることができる。 ・体力テストを実施し、自身の体力の現状を把握するとともに、測定結果をもとに自分の体力の課題を見出す。また、課題に応じた運動を考え、体力向上に向けて取り組む。			○	6		
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)				○			
		オリエンテーション				○			
		体づくり運動				○			
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	(中間考査 5/26-29)	・基本的なパスを用いて仲間とボールをつなぐとともに、相手に返しやすい位置に送るなど、状況に応じた工夫をしながらラリーや簡易ゲームに取り組む。	○		○	8	
		体づくり運動			○				
		バレーボール			○				
		バレーボール			○		○		
	6月	中間考査	・基本的な投げ方や受け方を用いて仲間とパスをつなぐとともに、空いているスペースに動くなど、状況に応じた動きや関わり方を工夫しながら簡易ゲームに取り組む。		○	○		8	
		バレーボール			○				
		バレーボール			○				
		アルティメット			○				
7月	アルティメット	(期末考査 7/1-7)		○		○	6		
	アルティメット			○					
	アルティメット			○					
	アルティメット			○					
8月	期末考査			○		○			
	答案返却			○					
	(職業体験会、学年集会、終業式)			○					
	(夏季休業中)								
2 学期	9月	始業式	・基本的な投げ方や受け方を用いて仲間とパスをつなぐとともに、空いているスペースに動くなど、状況に応じた動きや関わり方を工夫しながら簡易ゲームに取り組む。	○	○		8		
		アルティメット		○		○			
		スポーツフェスティバル練習		○		○			
		スポーツフェスティバル練習		○		○			
	10月	スポーツフェスティバル練習	(中間考査 10/14-17)	・ラケットの操作や基本的な打ち方を理解し、ラリーを継続する中で相手との関わりを意識しながらプレーする。また、相手に返しやすい位置に打つなど、状況に応じた工夫をしながら運動に取り組む。		○	○	8	
		スポーツフェスティバル練習				○	○		
		中間考査				○	○		
		卓球・体育理論				○	○		
	11月	卓球・体育理論	(ボランティアの日・農高祭・振休11/2-11/10)	・基本的な投げ方を用いて目標に近付けるとともに、得点状況に応じて狙う位置を考えるなど、簡単な工夫をしながらゲームに取り組む。また、仲間と協力して活動する。	○		○	8	
		農高祭準備・農高祭			○		○		
		セーフティー教室			○		○		
		卓球・体育理論			○		○		
12月	ニュースポーツ	(期末考査 12/7-11)		○	○		6		
	ニュースポーツ			○					
	ニュースポーツ			○					
	期末考査			○		○			
1月	答案返却、行事			○					
	HR指導、学校行事、終業式			○					
	(冬季休業中)								
	(冬季休業中)								
3 学期	1月	始業式	・自分の体力や体調に応じてペースを考えながら走るとともに、記録や体感をもとに無理のない運動の行い方を理解する。	○		○	8		
		長距離走		○		○			
		長距離走				○		○	
		長距離走				○		○	
	2月	長距離走	(自宅学習・入選・採点2/19-24)	・基本的な投げ方を用いて目標に近付けるとともに、得点状況に応じて狙う位置を考えるなど、簡単な工夫をしながらゲームに取り組む。また、仲間と協力して活動する。	○		○	8	
		長距離走					○		○
		ニュースポーツ					○		
		ニュースポーツ					○		
3月	学年末考査	(学年末考査 3/1-5)				○	4		
	答案返却、卒業式予行・卒業式			○					
	HR指導、学年集会、行事			○					
	(行事・特別指導)、修了式、(春季休業中)			○					
履修上の注意						予定時数計	78		
特記事項等									

令和8年度年間指導計画【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組			
保健体育		保健 ( 1 単位)		2年B組			
使用教科書:			最新高等保健体育				
使用教材等:			最新高等保健体育ノート				
学習目標: 保健の見方・考え方を働かせて、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。							
観点別の評価基準							
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】			
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。		健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。		生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。			
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数
1 学期	4月	(春季休業中)	・授業の進め方について理解する ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。				3
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)オリエンテーション					
		ライフステージと健康					
		思春期と健康					
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休 性意識と性行動の選択 性意識と性行動の選択 妊娠・出産と健康 中間考査	(中間考査 5/26-29) ・思春期の心身の変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること、及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。				3
6月	妊娠・出産と健康 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶 避妊法と人工妊娠中絶 結婚生活と健康	・家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・結婚生活と健康について、習得した知識を基に、結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて、保健・医療サービスの活用方法を整理している。				5	
7月	期末考査 答案返却 (職業体験会、学年集会、終業式) (夏季休業中) (夏期休業中)	(期末考査 7/1-7)				2	
8月							
2 学期	9月	始業式	・労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量に変化してきたことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。労働と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				5
		働くことと健康					
		労働災害と健康					
		労働災害と健康					
	10月	大気汚染と健康 水質汚濁、土壌汚染と健康 中間考査 環境と健康にかかわる対策 環境と健康にかかわる対策	(中間考査 10/14-17) ・人間の生活や産業活動は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて、理解したことを言ったり書いたりしている。				4
	11月	農高祭準備、農高祭 セーフティ教室 ごみの処理と上下水道の整備 ごみの処理と上下水道の整備 食品の安全性	(ボランティアの日・農高祭・振休11/2-11/10) ・人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理し、疾病等のリスクを軽減するために、環境汚染の防止や改善の方策に応用している。・食品と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。				3
12月	食品衛生にかかわる活動 期末考査 答案返却、行事 HR指導、学校行事、終業式 (冬季休業中)	(期末考査 12/7-11) ・食品と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。				3	
3 学期	1月	(冬季休業中)	保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				3
		始業式					
		保健サービスとその活用 保健サービスとその活用 医療サービスとその活用					
	2月	医療サービスとその活用 医療品の制度とその活用 さまざまな保健活動や社会的対策 健康に関する環境づくりと社会参加	(自宅学習・入選・採点2/19-24) 健康づくりへの主体的な参加が自他の健康づくりにつながることを説明できるようになる。				4
3月	学年末考査 答案返却、卒業式予行・卒業式 HR指導、学年集会、行事 (行事・特別指導)、修了式、 (春季休業中)	(学年末考査 3/1-5)				2	
履修上の注意						予定時数計	37
特記事項等							

令和8年度年間指導計画【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組			
英語		英語コミュニケーションⅠ ( 2 単位)		2学年A・B組			
使用教科書:				VISTA English Communication Ⅰ			
使用教材等:				作成したプリント			
学習目標: 言語能力の本質としての思考力・判断力・表現力の養成を土台として、中学校までに習得した能力を更に伸ばさせながら、英語の基礎的な知識や技能の習得、コミュニケーション英語の能力を図る。							
観点別の評価基準							
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】			
英語の音声や語彙、表現、文法、言語の動きなどの理解を深め、これらの知識を4技能による実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。		目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したりすることができる力を養う。		授業中の参加する姿勢や態度、発言や発問に対する回答、ノート・課題・プリント等への取り組みと提出状況等を総合的に評価する。			
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1 学期	4月	(春季休業中)	・世界遺産「マチュ・ピチュ」の魅力と不思議を知る。 ・動詞の過去分詞形に慣れさせる。現在、過去、現在完了を使い分けられるようにする。				6
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)					
		Lesson 6 Machu Picchu					
		Lesson 6 Machu Picchu					
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	(中間考査 5/26-29) ・AI(人工知能)にできることとできないことを、現在の技術から学ぶ。				8
		ALT①					
		Lesson 6 Machu Picchu					
		Lesson 6 Machu Picchu					
	6月	Lesson 7 Artificial Intelligent	・動詞の過去分詞形に慣れさせる。 ・能動態と受け身の違いに留意させる。				8
		Lesson 7 Artificial Intelligent					
		ALT②					
		Lesson 7 Artificial Intelligent					
7月	Lesson 7 Artificial Intelligent	(期末考査 7/1-7) ・答案返却 ・1学期のまとめ				6	
	期末考査						
	答案返却						
		(職業体験会、学年集会、終業式)					
		(夏季休業中)					
		(夏期休業中)					
	8月						
2 学期	9月	始業式	・「サンタクロースは本当にいるのか」という子どもからの質問について考える。				8
		Lesson 8 Is There a Santa Claus?					
		Lesson 8 Is There a Santa Claus?					
		Lesson 8 Is There a Santa Claus?					
	10月	ALT③	・関係代名詞の主格・目的格の使い分けに注意させる。 (中間考査 10/14-17)				8
		Lesson 8 Is There a Santa Claus?					
		Lesson 8 Is There a Santa Claus?					
		中間考査					
	11月	Lesson 9 Kids' Guernica	(ボランティアの日・農高祭・振休11/2-11/10) ・ピカソの絵画『ゲルニカ』と「キッズゲルニカ」プロジェクトについて知る。				8
		ALT④					
		Lesson 9 Kids' Guernica					
		Lesson 9 Kids' Guernica					
12月	Lesson 9 Kids' Guernica	(期末考査 12/7-11) ・答案返却 ・2学期のまとめ				6	
	期末考査						
	答案返却、行事						
		HR指導、学校行事、終業式					
		(冬季休業中)					
3 学期	1月	(冬季休業中)	・仮定法過去を使って、自分の考えなどを述べるができるようにする。 (自宅学習・入選・採点2/19-24)				8
		始業式					
		Lesson 10 Ethical Fashion					
		ALT⑥					
	2月	Lesson 10 Ethical Fashion	・仮定法過去を使って、自分の考えなどを述べるができるようにする。 (自宅学習・入選・採点2/19-24)				8
		Lesson 10 Ethical Fashion					
		The Story of Oshin, a Japanese Cinderella					
		The Story of Oshin, a Japanese Cinderella					
	3月	一次募集・採点	(学年末考査 3/1-5) ・答案返却 3学期のまとめ				4
		学年末考査					
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事					
		(行事・特別指導)、修了式、					
		(春季休業中)					
履修上の注意							
特記事項等						予定時数計	78

令和8年度年間指導計画【様式1】

教科	科目名・単位数	対象学年・組					
家庭	家庭基礎 (2 単位)	2A 2B					
使用教科書:	7実教・家基007-903 新図説家庭基礎	使用教材等: 教科書・プリント・視聴覚教材					
学習目標:	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成する。						
観点別の評価基準							
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】					
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。					
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1 学期	4月	(春季休業中) 始業式・入学式・教科書・健診・対面式 生涯発達とライフステージ・青年期の課題 家庭の機能、家族の法律	生涯発達の視点からライフステージの特徴と課題について理解する。家族や家庭生活のあり方について考える。また、家族の法律についても触れる。	○	○	○	6
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休 住まいの機能、平面計画からみた住空間 住まいの衛生と安全 被服の機能、被服材料の特徴 中間考査	住居の機能、住空間の計画などに関する基礎的な知識と・技術を身に付ける。また、安全と環境に配慮した住生活について考える。	○	○	○	
	6月	被服の表示、被服の手入れ・保管 遠足(1~3年) 基礎縫い練習 基礎縫い練習	被服管理に必要な被服材料、表示、手入れ、保管について理解する。基礎的な縫製技術を身に付け、衣服の簡単な修繕ができるようにする。	○	○	○	
	7月	期末考査 答案返却 (職業体験会、学年集会、終業式) (夏季休業中) (夏期休業中)	(期末考査 7/1-7)	○	○	○	
	8月						
2 学期	9月	始業式 エプロン製作 エプロン製作 エプロン製作 エプロン製作	ミシンの安全な使い方や縫い方について理解する。調理実習用の簡単なエプロンを作り、手作りの良さを見直し、自らの生活を豊かにする態度を養う。	○	○	○	8
	10月	がん教育 食生活の現状と問題点 中間考査 五大栄養素と水 スポーツフェスティバル	健康な食生活を営むために、栄養素の働きや多く含む食品、欠乏症と過剰症などについて学習する。	○	○	○	
	11月	農高祭準備、農高祭 栄養のとりのめやす 食品の衛生と安全 調理実習1	食事摂取基準や食品群別摂取量のめやすについて学び、何をどれだけ食べるか理解する。また、食中毒の予防法、食品添加物の安全性について考える。	○	○	○	
	12月	調理実習2 期末考査 答案返却、行事 HR指導、学校行事、終業式 (冬季休業中)	調理の流れ、調理操作を理解し、基礎的な調理技術を身に付ける。	○	○	○	
3 学期	1月	(冬季休業中) 始業式 家計の経済計画 消費者をめぐる問題、消費行動と環境 高齢者の心身の特徴、生活と福祉	家庭にあった家計管理の方法が工夫できるようにする。また、悪質商法の対処法、消費者信用の利用上の注意点、環境を守るライフスタイルについて考える。	○	○	○	8
	2月	乳幼児期の心身の発達 先輩懇談会 入選準備、休業日 乳幼児の生活と保育・福祉	高齢期の特徴や課題、生活を支えるしくみなどについて理解する。乳幼児の発達、生活習慣の形成、食生活、健康管理、福祉について学習する。	○	○	○	
	3月	学年末考査 答案返却、卒業式予行・卒業式 HR指導、学年集会、行事 (行事・特別指導)、修了式、 (春季休業中)	(学年末考査 3/1-5)	○	○	○	
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅刻、欠席、早退をしないように注意する。</li> <li>・授業中に取り組んだプリントなどを必ず提出する。また、提出物の期限を守る。</li> <li>・実習室は指示通りにきちんと使用する。</li> </ul>					予定時数計	78
特記事項等							

令和8年度年間指導計画【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組			
情報		情報Ⅱ ( 2 単位)		2B			
使用教科書:		情報Ⅱ(東京書籍)		使用教材等:			
学習目標: 情報Ⅰで学んだ情報セキュリティや情報デザイン, データ分析の基礎知識を踏まえ, ただの利用者や消費者ではなく, 生産や制作をする立場への理解を深める高度な情報活用能力を習得させる。							
観点別の評価基準							
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】			
多様なコミュニケーションの実現, 情報システムや多様なデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに, 情報技術の発展と社会の変化について理解を深めている。		様々な事象を情報とその結び付きとして捉え, 問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的, 創造的に用いている。		情報社会との関わりについて考えながら, 問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し, 自ら評価・改善し新たな価値を創造しようとしている。			
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1 学期	4月	(春季休業中)	課題作成の正確性・到達度 ・発問 ・観察				6
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)					
		01 うわさの研究		○		○	
		02 地域のデータを可視化しよう			○	○	
	5月	03 人工知能と仕事を考える	○		○	(中間考査 5/26-29)	8
		オンライン学習デー(行事), 大型連休	○		○		
		04 POSシステムを調べる		○	○		
		05 プログラムで絵を描こう	○		○		
	6月	06 3Dの新製品の開発をしよう		○	○	課題作成の正確性・到達度 ・発問 ・観察	8
		中間考査					
07 キャラクターを動かそう			○	○			
08 楽しく体を動かそう		○		○			
7月	09 情報をまとめよう		○	○	(期末考査 7/1-7)	6	
	10 学校PRプロジェクト	○		○			
	10 学校PRプロジェクト						
	期末考査 答案返却 (職業体験会, 学年集会, 終業式) (夏季休業中) (夏期休業中)						
8月							
2 学期	9月	11 情報のチェックリストを作ろう	課題作成の正確性・到達度 ・発問 ・観察	○		○	8
		12 プロジェクションマッピング		○		○	
		13 データを地図上に可視化する		○	○	○	
		14 ガチャは何回引けば当たるのか		○	○	○	
	10月	15 データを整理しよう	○		○	(中間考査 10/14-17)	8
		15 データを整理しよう		○	○		
		16 キーボードの配列を研究しよう	○		○		
		16 キーボードの配列を研究しよう (セーフティ教室・農高祭準備)	○		○		
	11月	農高祭準備, 農高祭	(ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10)				8
		セーフティ教室					
17 星座ランキングを分析しよう		○		○	○		
18 好きなものをマップにしよう				○	○		
12月	18 好きなものをマップにしよう		○	○	(期末考査 12/7-11)	6	
	19 ニャプレットを探せ!	○		○			
	期末考査 答案返却, 行事 HR指導, 学校行事, 終業式 (冬季休業中)						
	(冬季休業中)						
3 学期	1月	(冬季休業中)	課題作成の正確性・到達度 ・発問 ・観察				8
		始業式					
		20 顔検出とARを体験しよう			○	○	
		20 顔検出とARを体験しよう			○	○	
	2月	21 小さな情報システムを作ろう	○		○	(自宅学習・入選・採点2/19-24)	8
		21 小さな情報システムを作ろう	○		○		
		22 テキストマイニングしてみよう	○		○		
3月	22 テキストマイニングしてみよう	○		○	(学年末考査 3/1-5)	4	
	23 掲示板システムを作ろう		○	○			
	学年末考査 答案返却, 卒業式予行・卒業式 HR指導, 学年集会, 行事 (行事・特別指導), 修了式, (春季休業中)						
履修上の注意		定期考査は行わず, 授業内の作業・日常点等を総合的に評価する。			予定時数計		78
特記事項等							